

<< 第5次朝日町総合計画・朝日町総合戦略における成果指標等 検証状況一覧表 >>

主要施策	担当部署	成 果 指 標 等								第8回委員会（R3.1.26）における意見等	
		項 目	単位	H 2 6 （基準）	R 2 （中間）	R 7 （最終）	令和元年度分析（令和2年3月31日現在）			委 員 意 見	回 答 ・ 対 応 等
							成果数値	達成状況等			
115 子育て世帯の健康 づくり支援	健康課	朝食を食べている子ども の割合（3歳児）	%	96.8	100.0	100.0	100.0	H26比較：+3.2 （最終目標達成）	◎	●3歳時の100%を小学校、中学校においても実現できるよう、家庭、学校における保健指導なども行いながら、児童・生徒が朝からしっかり活動できるようにしていく必要がある。 ●小学校においても朝食をとっている率が高いが、パンのみであったりその食事内容が問題であり、栄養バランスの大切さを伝えていく必要がある。	●3歳児健診等、保健センターとも連携しながら保健指導などを通じて対応したい。 ●令和4年度開始の保小中一貫教育の中でも対応していきたい。
211 生活習慣病予防の 推進	健康課 あさひ総合 病院	メタボリックシンド ロームの該当者および 予備群の割合〔年間〕	%	男性 48.7 女性 18.6	44.0 16.5	40.0 15.0	52.1 21.2	H26比較：男性+3.4 女性+2.6	▲	●評価区分の達成に向けた取組みは必要だが、例えば、メタボリックシンドロームを例にとっても、10年先を捉えた5年先を考え、柔軟に指標そのものを見直していくことが必要ではないか。	●新年度から保健師を増員する予定であり、75歳以上の高齢者を中心に、保健指導へ力を入れていく。制度の改正に合わせるなど、適宜考えたい。
333 起業・就業の促進 （人材の育成、立 上げ支援）	商工観光課	【総合戦略】 起業・開店数〔累計〕	件	1 （まちな か） + 0 （郊外）	5 （まちな か） + 2 （郊外）	12	7 （まちなか） + 4 （郊外）	H26比較： まちなか：+6件 （+600.0%） 郊外：+4件 （皆増） （中間目標達成）	○	●経済的には、政府におけるモノ補助や小規模事業者の持続化補助金など、町においても「商業等魅力アップ事業」により、独自に起業支援制度を設けられているが、一巡した感じをうけており、新たな制度（拡充）も必要ではないか。	●従来は空き店舗への支援策をしてきたが、昨年から住宅の改装においても補助制度を設け1件の活用があったところである。コロナの影響によりオープンはしていない。
523 空き家利活用の促 進	企画振興課	【総合戦略】 空き家マッチング件数 〔累計〕	件	19	70	130	128	H26比較：+109件 （+573.7%） （中間目標達成）	○	●件数が増えていることは望ましいが、即居住できる物件は少ないと思う。補助制度等はあるのか。	●空き家情報バンクの活用等により、空き家の改修に伴う補助制度と併せて、家財道具を処分するための補助制度を設けている。
632 交通安全対策の充 実	総務政策課	交通事故発生件数〔年 間〕	件	25	20	15	9	H26比較：▲16件 （▲64.0%） （最終目標達成）	◎	●事故件数が少なく良い成果だが、交通安全協会の頑張り进行するものなのか。	●高齢者の事故についても減少傾向にないことや免許返納の促進なども含めて、周知啓発していくものである。
633 消費者行政の充実	住民・子ども課	消費生活センターへの 相談件数〔年間〕	件	47	40	30	54	H26比較：+7件 （+14.9%）	▲	●特殊詐欺被害が増えたとの報道もあり、認知度が上がってきていると思うが、それに合わせて件数も増加傾向にあると感じている。	●目標とすれば、減少することが望ましい姿であるが、特殊詐欺による相談件数が上がっていることが問い合わせ件数の増に繋がっている。
744 特定空き家等の是 正の推進	住民・子ども課	老朽危険家屋等除却件 数〔累計〕	件	9	20	30	12	H26比較：+3件 （+33.3%）	△	●ある破損家屋の一部が道路上にはみ出している。このような件数の把握だけではなく、行政としての強い指導も必要ではないか。	●地区要望（泊2区）にあったものと理解しており、所有者への指導も行っていきたい。